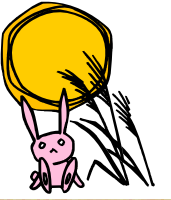




Good Wood Communication!

# かけがいの森から



国産材利用促進の面で、いくつかの新たな動き

政府が低層公共建築物の木造化を基本方針に

先日、組合長が総会後の講演で失敗談を話された。「静岡空港のターミナルビルに木材を使ってもうということが出来なかった。設計部署への工期、コスト最優先で、たとえ木材は他の建材より不利なところもあった。」とのこと。確かに空港ビルでは木目は見

られないが、この組合長の話をフォローする法律が、5月に成立した。「公共木造建築物木造化促進法」で、低層の公共建築物の木造化が政府の基本方針に据えられた。今後、学校や庁舎などで木を目にする機会が、よ

り増えてくるだろう。それに加えてこの法律は、充実してきた森林資源を活用することで、林業・木材産業を再生し、雇用を創出する狙いも持っている。国産材を活用しようとする動きは国だけにとどまらない。浜松市をはじめ、いくつかの市町

## 第49回 通常総会終了 ～新役員体制にて50期をスタート～

8月30日に、掛川市森林組合第49回通常総会が、静岡県総合教育センターあすなろ（掛川市富部）にて開催されました。組合員のうち102名の出席をいただきました。総会では提出議案の全てが承認され、11名の新しい役員が決まりました。既にスタートしている今期は、節目となる第50期にあたります。掛川の森が素晴らしい森林に育つよう整備に努めるとともに、期末にはよい成果が得られるよう、役職員一同頑張ってもらいます。また、今後も組合員の皆さまをはじめ、関係各機関のご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



新役員 11名（10名が留任）  
理事 松浦 忠司さん（原田地区）が  
新任されました。（上段一番左）



議案を説明する大嶽専務（上）と 会場の様子（下）

## 大クス 枝おとし作業!

新入職員 鷲巣 皓次朗

9月に入ってなお暑い日が続いています。私たち新人二人は暑さにも負けず、必死に作業をしています。最近になってやっと、朝晩に涼しさを感じられるようになりました。

先日、二日間かけて大きなクスの枝落とし作業を行いました。高所作業だったので、木に登るのは自分！！ではなく、もちろんベテラン作業員の方でした。

下の写真が作業の様子です。



木の上での作業 慎重かつ大胆に枝をおとししていく

今回の作業で、誰も怪我なく無事に終えたことにホッとしています。このような高所作業は難しいかもしれませんが、私たち新人二人も、先輩方の姿を見て早く一人前になれるように日々努力していきたいと思っています。これからもご支援よろしく願いいたします。

## 十二メートルの杉材が曲がった! 美しい弧を描くアーチ梁

前回の広報夏号で十二メートル材の注文生産を行ったことをお伝えしましたが、この丸太が加工され、いよいよアーチの梁として姿を現しました。建築中の現場を覗かせていただいたのですが、三つ割にされて美しく弧を描き、見事に棟木を支えていました。しかしどうやって曲げたのでしょうか?不思議です。



三つ割にされ（左）、きれいな弧を描く（右）



## 森林組合からのお知らせ

### ●黒俣国有林にて 利用間伐作業開始

天竜森林管理署発注の利用間伐作業を行っています。本数間伐率 45%と強度の間伐で、搬出することが基本となっ



ています。また搬出用作業路の開設も行なっています。

### ●西之谷地区で境界保全と間伐作業



西之谷地区においては3年目を迎える、境界保全事業を実施しています。境界立会等のご協力に、お礼を

申し上げます。また森林整備への展開においても、ご理解ご協力を賜りますよう、お願いいたします。

### ●新病院建設地で伐採工事に協力

平成25年4月開業予定の掛川・袋井新病院の建設地で、伐採工事に協力させていただいています。

### ●超低温木材乾燥機「愛工房」を見学

視察研修で東京板橋区の「愛工房」を見学しました。この乾燥機は45℃の低温で高圧をかけずに



木材の乾燥を行なうもので、短時間で乾燥と、木の精油分を失わない色・艶・香りのよい仕上がりが特徴です。画期的なすばらしい乾燥機でした。(長嶋)

## 変わり 松ぼっくり? ~ヒマラヤスギの球果~

新病院の伐採現場で変わった松ぼっくりを拾いました。調べてみるとヒマラヤスギの実でした。(農協原泉支所さんにもありますね!)



「スギ」と名前は付いているけれど、じつはマツの仲間。この実から種が飛び出していきます。ちなみに針葉樹の実のことを球果と呼ぶようです。

### 「最初は腰が引けてしまっていたけれど」 橋山 謙

最近になってようやくチェーンソーを使わせてもらえるようになりました。初めは恐怖心から腰が引けてしまいましたが、このごろは先輩から「少しずつ様になってきたな」と言われるようになりました。これからまだまだ上達していきたいと思っています。



### 「技術が少しずつ身につくにつれて実感」 鷲巣皓次朗

いろいろなことを経験することで、技術が少しずつ身につくにつれて実感できるようになりました。とくに伐倒などの作業では危険を伴うので、安全作業をより一層徹底したいと思います。

### 二人を主に指導している長嶋さんより ひとこと

「技術を伴わない作業は自分のみならず他人をも傷つけてしまうことになりかねません。しっかりと技術を身につけ、ひとつひとつ確実な作業をするように心掛けてください。」



### 「半年間の作業記録写真」



四月に新入職員が就職してから、早いもので半年が経ちます。その二人がたまたま現場で奮闘中。とくに今年の夏は猛暑で、二人もかなり辛そうな時期がありました。それでもみんな暑さを乗り切り、山を歩く姿も少しずつ、たくましくなってきたような気がします。そんな二人をリポートします。

猛暑を乗り越えて、現場にて新人二人奮闘中!

## “これいい!” 購買担当「藍ちゃん」の

- ・兼帯 ¥9,650
- ノコ ¥2,850
- ナタ ¥5,000
- サヤ ¥2,050
- ・さなだひも ¥105



## オススメGOODS!!

本格的な山仕事のシーズン到来!! これを持ってれば、役に立つこと間違いなし! さなだひもと一緒にどうぞ♪

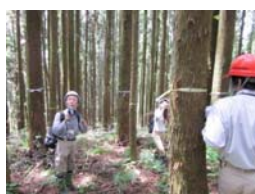
【林業豆知識】さなだひも 関が原の合戦後、商人達が「真田昌幸(幸村の父)が作った強い紐」と言って売り歩いた事から名付けられたそうです。

※ 新しいナタは、欠けやすいので、一度研いでから使うことをオススメします。

### 組合員さまへのお願い

相続等で所有山林に移動(相続・取得・売却)が生じた際は森林組合へご一報ください。組合員名簿および出資証券の名義変更が必要です。

ひとこと 6月終りに群馬県の多野東部森林組合で行われた研修に参加しました。その中で最も印象に残ったのが、森林学者の藤森隆郎先生の「目標林型」の考え方でした。森林の将来型を考える、林業経営を行なう上で基本となる考え方です。「目標なき長伐期政策」から脱し、「目標林型を見据えた計画的林業経営」が可能となるか、これらにかかっていると思います。



平成22年9月2日

「安全」がなにより優先  
現場スタッフ 安全講習会  
山の仕事は、急斜面で鋭い刃物を持ち、重量物を扱うという、時に危険を伴う仕事。日々安全作業を行うために、現場安全講習会を行ないました。  
◆DVDによる安全教育(上:事務所にて)  
伐木造材の基本をDVDにて講習。また林業の現場における、様々な災害発生事例を検討しました。  
◆現地での安全訓練(下:現場にて)  
実際に伐木造材作業を行い、その手順を互いに確認。危険要因などを皆で検討しました。